

エンジニアパーク

Engineer



野沢 哲哉 建設部門（建設環境）／総合技術監理部門

勤務先：株式会社 サッポロ・エンジニアーズ TEL(011)511-2119

平成 14 年に建設部門(建設環境)を取得し、今年総合技術監理部門を取得しました。現在は主に河川整備計画、河川環境調査、河川構造物設計、河川災害復旧設計など河川関係の仕事を中心に業務を行っています。一口に河川環境に配慮すると言っても、水生昆虫や魚介類、水中から水際、陸上植物、鳥類や哺乳類、両生・爬虫類など様々な生き物が広く密接に水辺環境と関わり合っており、計画の難しさに直面してきました。現場中心主義ではありますが、自分に興味が無いことはなかなか視界に入っていないし、記憶に残りません。昨日より今日、そして明日と一歩ずつでも色々なものが目に入るように何事にも興味を持って楽しく携わって行きたいと思います。今までにも、設計したイメージと同様に川の姿が出来上がらないもどかしさに苦慮してきましたが、自然と対峙するのではなく自身の知見を少しでもより多く深めて幅広く柔軟に対応できるよう努力していくつもりです。若い頃は実家が建設会社だったこともあり、大型特殊や車輛系建設機械免許を持ち、現場代理人も経験しながら環境改変の最前線にいたこともありましたが、この経歴は否定するべきものではなく、貴重な経験として活かしながら目的を持って地域社会に役立てるよう行動を起こして行きたいと考えています。最近、自宅近辺の川や業務現場を対象にとりとめもなく写真や動画などを撮っており、何か有意義な情報発信が出来ないか模索中です。



次号は、坂元直人さん（建設部門）



牧野 勇治 建設部門（土質及び基礎）

勤務先：株式会社 中神土木設計事務所

(財)日本漢字能力検定協会が毎年 12 月 12 日（漢字の日）に発表する「今年の漢字」は「命」でしたが、我がオホーツク圏では、低気圧災害やハリケーンの襲来など災害が相次ぎ、一昨年に選ばれた「災」の字をもう一度選び直したい様な 1 年でした。

そんな最中、今年は H 8 年以来 10 年ぶりの道路防災点検が実施された年でもありましたので、知床公園線における防災点検でのエピソードを紹介したいと思います。

現場入りした 11 月末頃は、丁度冬眠前のヒグマが餌を探して頻繁に出没する時期でしたので、事前に鈴や爆竹などの熊よけグッズをたっぷり用意して現場に臨みました。その甲斐あって、現場入り 2 日目には早速に熊との接近遭遇！ 現場は見通しの悪いカーブで、突然視界に現れた熊とあわや衝突!! 間一髪で急停車して事なきを得ましたが、当の熊は突然の出来事には全く動ずる様子もなく、我々の方にのっしのっしと近づいて来るではありませんか！ 咄嗟に車をバックさせ、相手がその場を立ち去るまで固唾を呑んで見守っていましたが、最近人間を何とも思わない熊が跋扈しており、迂闊に近づけば車もろとも大変危険な目に遭うところでした（怖っ(>_<)）。さすがは世界遺産！ 天敵のいない熊にとって知床は正に楽園です。知床ではむしろ我々の方が彼らのテリトリーを侵しているのであって、そういう気持ちにさせる「知床」に対して当然という感覚の他に、多少の違和感も憶えたエピソードでありました。



次号は、益村公人さん（建設部門）